



平成26年10月22日

各位

上場会社名 中部飼料株式会社
 代表者 取締役社長 平野 宏
 (コード番号 2053)
 問合せ先責任者 総務人事部長 井藤 直樹
 (TEL 052-562-2010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	81,000	1,200	1,200	750	28.51
今回修正予想(B)	77,800	630	580	410	15.59
増減額(B-A)	△3,200	△570	△620	△340	
増減率(%)	△4.0	△47.5	△51.7	△45.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	74,287	780	939	611	23.31

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	164,000	2,700	2,750	1,750	66.53
今回修正予想(B)	155,000	1,850	1,800	1,250	47.52
増減額(B-A)	△9,000	△850	△950	△500	
増減率(%)	△5.5	△31.5	△34.5	△28.6	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	152,879	2,437	2,829	1,945	74.09

修正の理由

(1)平成27年3月期第2四半期累計連結業績予想

当第2四半期累計連結期間につきましては、豚流行性下痢の発生に伴う豚飼育頭数の減少、牛の飼育頭数の減少など厳しい事業環境下でありました。そのような中で、主力の飼料事業において飼料販売数量は前年同期を上回っているものの、競争激化により原料価格上昇分を、飼料販売価格に転嫁することができませんでした。その結果、利益において期初予想を下回る見込みとなりましたので第2四半期累計連結業績予想を修正いたします。

(2)平成27年3月期通期連結業績予想

通期につきましては、引き続き堅調な飼料販売量が見込まれるものの、第2四半期累計連結期間の業績を踏まえて、通期の業績予想を修正いたします。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

以上